

日本原子力学会「二相流計測データベース整備・評価」研究委員会
平成15年度 第3回委員会 議事録

1. 日 時 : 平成15年11月26日(水) 14時00分～17時00分
2. 場 所 : 工学院大学 28階 第2会議室
3. 出席者(敬称略、順不同):
師岡(東芝)、小泉、大竹(工学院大)、浜田(サイクル機構)、池野、井坂(原燃工)、
西田(日立)、白井(テブシス)、秋葉(東芝)
4. 配布資料:
資料 7-1 議事次第
資料 7-2 前回議事録
資料 7-3 データベースRev.1
資料 7-4 二相流データベースの公開(案)
資料 7-5 サブグループでのデータベース評価方法(案)
資料 7-6 二相流データベース免責の文面(案)
5. 議 事 :
 5. 1 前回議事録の確認
資料7-2を用いて前回議事録の確認を行った。
 5. 2 データベースについて
資料7-3を用いて、主査より、現在までに纏まったデータベースの説明があり、それについての検討を行った。以下に検討内容を示す。
 - ① 下記小項目についてはもう少しデータベースを集める。依頼先は以下の通り。
最小膜沸騰温度: 師岡主査(圧力の高いものを加える)
密度波振動: NFI 井坂さん
液滴の分裂・合体: 東工大 一色先生, 東大 越塚先生(師岡主査から依頼)
二相流分布の速度, 乱流強度: 京大 芹沢先生(師岡主査から依頼)
液膜の波: 小泉先生
気泡の分裂, 合体: 京大 宋先生, 海洋大 賞雅先生(師岡主査から依頼)
気泡の離脱, 流動様式の判定, 流動様式の遷移: もう少し集める(師岡主査検討)
 - ② 12月中旬までに集まったもので作成する。
 5. 3 データベースの公開について
資料7-4を用いて、主査より、データベースの公開についての説明があり、他学会HPへのリンクについて以下の検討があった。
 - ・ 伝熱学会、混相流学会にはHPリンク貼り付けの了承は既に頂いている。

- ・ 機械学会は熱工学、動力エネルギーシステム、流体工学の3部門に対して師岡主査より依頼をする。

5. 4 サブグループでのデータベース評価方法

資料7-5を用いて、主査より、サブグループでのデータベース評価方法について説明があった。以下に検討内容を示す。

- ・ サブグループでの作業は、12月中旬に完成するデータベースを、各サブグループの取りまとめ責任者に渡してから実施。
- ・ 本委員会で検証データとしての推奨評価は、すべきではない。
- ・ 信頼できるデータかどうかをサブグループで確認する。
- ・ コメント欄を充実させる。担当者をお願いするか、サブグループで記入するかは各サブグループで決める。
- ・ 使用した例ありというのをコメント欄に記入する。使用の有無は、主査から委員および委員外の方にアンケートの形で問い合わせる。

5. 5 トピックス

NFI 池野さんより、「サブチャンネル内乱流のLES」について説明があり、稠密とした場合の二次流れはどうなるのか等についての議論があった。

5. 6 その他

原子力学会への報告書はCR-ROMとする。

以 上